

元気な企業の森林づくり活動支援事業

協働の相手(名称)	特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構		
事業年度	平成19～20年度		
県の担当部署	森林整備課森林管理担当	直通電話0952 - 25 - 7135	
県の予算額	1,365千円	協働の形態	協働型委託

目指す姿

森林づくりに意欲や関心がある企業と行政が連携して「森林を守り、育てるしくみづくり」を目指す。

事業概要

森林づくりに意欲や関心がある企業に対して、森林づくり活動フィールド等の情報提供を通じた橋渡し(コーディネート、サポート)を行い、企業や地元市町との間で、複数年にわたり継続して森林づくり活動を行う協定を締結する。

協働の背景

平成16年3月に策定した「新しい佐賀の森林づくりビジョン」では、今後の森林整備の基本方向の一つとして、「環境を育む森林づくり」を掲げており、山から川・海までの流域全体の保全をふまえた、豊かで多様な森林づくりを展開している。

このため、森林所有者だけでなく、森林ボランティアをはじめとした県民の参加により、10年間で5万haの間伐などの森林整備や、100万本の広葉樹の植栽を行う「こだまの森林づくり」を県民全体の運動に発展させるため、森林づくりに意欲や関心がある企業に対して、森林づくり活動フィールド等の情報提供を通じた橋渡し(コーディネート、サポート)を行い、企業や地元市町、県などが連携して森林を守り、育てるしくみづくりを推進することになった。

今回、当該事業を実施するに当たっては、県だけで実施するのではなく、特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構の専門性とネットワークが不可欠であるため、協働で実施することとなった。

協働の内容

協定調印式の様子



からない

提供

収集

■NPO法人 佐賀県CSO推進機構へ委託

企業の意向と市町の意向をマッチングさせる。
(コーディネート)

協働の成果

特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構と協働で実施したことにより、企業と市町のコーディネートがスムーズになされた。

社員とその家族等による森林づくり活動の様子



県民のメリット

企業、行政が連携して森林を守り育てる仕組みが構築されることにより、緑豊かな森林の確保につながるようになる。

今後の展望

今後も協働で取り組むことにより「企業の森林づくり」の実践事例を増やし、「森林を守り育てるしくみ」を定着させていきたい。